

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市東住吉区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課(電話:06-6208-8054)
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足と回答される方」の割合
数値目標	84.6%以上(26ある老人福祉センターで実施(H30年度～令和2年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市東住吉区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	84.6%
年度実績	80.0%
達成率	94.6%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	12,464	4,911	7,553

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
業務代行料	実績	17,700,000	17,700,000	0	－
	計画	17,700,000	17,700,000		
その他	実績	9,093	0	9,093	－
	計画	0	0		
合計	実績	17,709,093	17,700,000	9,093	－
	計画	17,700,000	17,700,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
人件費	実績	13,427,099	13,755,568	-672,901	－
	計画	14,100,000	14,100,000		
物件費	実績	3,244,499	2,585,687	-355,501	感染症による事業延期及び回数等の減少による減。
	計画	3,600,000	3,600,000		
合計	実績	16,671,598	16,341,255	-1,028,402	－
	計画	17,700,000	17,700,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1)成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	94.6%	B	感染症による影響がある中で、本市が定める水準を概ね達成している。

(2)市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・比較見積調達及び節電並びに電子データ保存による紙使用の削減・職員による設備等の修繕・消耗品等の一括発注による経費節減。	B	比較見積調達を行うなど、市費の縮減に努めた。

(3)管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・併設施設の連携して災害訓練(避難・消火)を複数回実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、入館時の検温及び手指消毒などの対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	ボランティアdaysでは、法人からリモート送信でボランティアによる演奏等を配信するなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・学生の体験学習の受入を行うとともに警察及び消防署と連携しながら講座を実施するなど地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報記載の書類は施錠の上管理・保管するなど、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、インクリボンの回収ボックスを設置するなど実効性のある取組を行っている。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

5 利用者ニーズ・満足度等

- (1)調査方法
センター利用者に対してアンケート調査を実施
- (2)回答者216人(未記入者含む)
- (3)質問項目
ア 基本的な事項(年齢、居住区等)
イ 満足度
ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
- (4)結果
・総合満足度において、満足(やや満足)と回答される方が80%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

- 1 センターだよりは非常に読みやすく工夫もある点は評価できる。
- 2 事業報告書について、実施した取組について口頭報告があったものの、記載されていないものが見受けられることから、実施した内容については省略せずに記載していただきたい。
- 3 平等利用やセンターの利用促進策、ボランティア育成・地域との連携に関しても記載が非常に少ないため、PDCAに基づきそれぞれの取組の成果と課題、今後の取組を項目について記載していただきたい。
- 4 法人の活動とも連携協働しながら利用者の持つ力や強みを活用した世代間交流や地域活動への展開を強めていただきたい。

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		B	本市が定める水準を概ね達成している。
市費の縮減		B	市費の縮減に努めている。
管理運営の履行状況		B	工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	施設の管理運営		
	事業計画の実施状況		
	施設の有効利用		
	社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価		B	事前に設定した目標をおおむね達成しており評価できる。 当区の区域は南北に長く遠隔地にお住いの区民の利用にあたってのハードルが高いことから地域に出向き講座を開催する等により、利便性を向上に取り組んでいただきたい。またデジタルディバイドの解消に向けた取組を行う等、今日的なニーズを踏まえながらより一層の利用者拡大に努めていただきたい。